

## 平成 27 年度第 1 回佐倉市入札監視委員会議事概要

日 時	平成 27 年 7 月 29 日 (水) 午前 10 時 00 分～正午
場 所	佐倉市役所 議会棟 2 階 第 2 委員会室
出席者	<委 員> 湯川委員、野村委員、櫛田委員 <事務局> 契約検査室 <担当課> 道路建設課・施設課・資産管理経営室・防災防犯課・下水道課・文化課・廃棄物対策課
<b>【議事概要】</b>	
<b>○議題 1 入札・契約の手続きの運用状況等について</b>	
平成 26 年 10 月から平成 27 年 3 月までに実施した一般競争入札・随意契約・低入札価格調査実施案件及び指名停止業者について、事務局から報告をしました。	
[主な質疑]	
(質問)	契約解除した業者が請け負っていた設計業務については、その後、どうなったのでしょうか。
(回答)	緊急措置として他の業者と随意契約し、工事前には設計を完了しております。
(質問)	平均落札率については、随意契約は除く数値ですか。
(回答)	はい。一般競争入札のみを対象として算出した数値です。
<b>○議題 2 制限付き一般競争入札参加資格の設定経緯等について</b>	
平成 26 年 10 月から 27 年 3 月までに実施した一般競争入札・随意契約の中から当番委員が抽出した 9 件の案件について、事業担当課職員による事業説明及び質疑応答を行いました。	
[主な質疑内容]	
<b>案件①直戸橋補修工事 (一般競争入札)</b>	
(質問)	落札率が高い理由は何でしょうか。
(回答)	鉄筋の加工・組立及び型枠の設置工事が含まれ、複雑な工種を行う経験のある作業員を確保することが困難であり、また、現場の状況から、手間と時間を要するため経費を削減することが困難であることから、これらを考慮した積算で入札したものと考えております。

(質問) 複数の業者が参加しなかった事情は何でしょうか。

(回答) 工事規模が非常に小さい工事なのですが、道路幅員が狭くクレーンが入れないため、現場で鉄筋を組みコンクリートを流して型枠を作るという作業があり、経験のある作業員が必要となり、その確保が困難であったことから見送った業者が多かったと思われます。

(質問) 複雑な工事ということであれば総合評価の対象とはならないのでしょうか。

(回答) 本市では、総合評価方式は、設計金額 7,000 万円以上で、土木一式工事、建築一式工事、管工事を対象に実施しております。

(質問) 一般論として、この程度の工事であれば、どの程度の数の業者が入札してくるのでしょうか。

(回答) 土木一式工事の場合、昨年度は平均で3者以上は参加しております。

#### 案件②井野・酒々井線外1路線家屋事前調査業務委託（一般競争入札）

(質問) 落札率が極めて低くなっている理由は何でしょうか。

(回答) ここ数年、補償関係建設コンサルタント業務による家屋事前事後調査については、落札率の低い状況が続いておりますが、今回の積算も通常と同様に千葉県が作成した積算基準を元に設計積算しているもので、予定価格は適正なものと考えております。

また、経営努力と今後のための実績作りのために入札した旨の話を聞いております。

(質問) ただ今の説明の中で、経営努力という話がありましたが、たとえば新しい技術の導入などや調査方法の合理化を図るなどがありましたか。

(回答) 特にございませぬ。本調査は、壁や柱の状態を調べ、写真を撮り、整理したりするもので、人が手間をかけて行う作業となります。

(質問) 成果品には特に問題はなかったのでしょうか。

(回答) 特にございませぬ。

#### 案件③共同溝台帳作成業務委託（随意契約）

(質問) 落札率が高い理由は何でしょうか。

(回答) 共同溝台帳整備は専門性が高く、他市においても一般のコンサル業者が受託したものの完成に至らなかったという事例も聞いており、このことから本案件もNTT一者との随意契約により事業を行っております。佐倉市では、これも要因の一つと考えます。

(質問) 共同溝は市が管理するものなのですか。

(回答) 市が管理することになります。枝線から家庭への引き込みについては、東京電力、N T Tなどの占有者の負担で行います。

(質問) 完成した台帳は市が管理するということですね。

(回答) そうなります。

#### 案件④ 2 6 宮原－5 6 志津浄水場系取水ポンプ盤更新工事(一般競争入札)

(質問) 落札率が低い理由は何でしょうか。

(回答) 落札者は、自社で取水ポンプ盤の設計及び製作が可能であったことや、志津浄水場の電気設備工事の実績があり現場に精通している技術者がいることが主な要因と考えております。

(質問) 一者しか手を上げないのは、事業に魅力がないということでしょうか。

(回答) 既存機器の改修における調査費用及び時間がかかることから参加を見送った業者もいるのではないかと考えられます。

(質問) 市内にポンプは何箇所あるのでしょうか。また、どの位の頻度で行っているのでしょうか。

(回答) ポンプの数は32箇所。法定耐用年数は10年から15年で、18年から23年で更新しております。今回の3つの井戸においては、法定耐用年数を超え、不具合が発生していたことから更新したものです。

(質問) 本件については厚生労働省の積算基準が適用されるというご説明でしたが。

(回答) 水道施設は厚生労働省の管轄になります。

#### 案件⑤ 佐倉市立下志津小学校校舎改築及び第7棟・体育館耐震補強建築工事(一般競争入札)

(質問) 落札率が高い理由は何でしょうか。

(回答) 労務単価の上昇や建築需要の増加により、労働者の確保が困難な状況が続いていることが原因と考えられます。また、本案件は総合評価方式によるものですが、落札者の技術力の評価点が高いことも要因と考えております。

さらに、学校の運営に支障が無いよう、夏休み期間中に集中して工事を行う上で労働者の確保が重要となるため、経費の低減が困難であったと思われる。

(質問) 落札業者は実績のある業者なののでしょうか。

(回答) 佐倉市の優良建設業者として表彰もされている市内業者で、現在、市庁舎の耐震改修工事も行っている業者です。

(質問) 小中学校の耐震化の状況はどうか。

(回答) 本年度末までに全ての学校で耐震工事が完了します。

#### 案件⑥平成26年度佐倉市防災行政無線（同報系）子局設置工事（随意契約）

(質問) 落札率が高い理由は何でしょうか。

(回答) 市が把握できない特殊分野についてはメーカーからの下見積もりにより積算したため、見積額が実勢価格に近い金額になったものと考えます。

(質問) 見積書の提出者数は何者でしたか。

(回答) 一者です。

(質問) 親局の設置業者と同じ業者が子局の設置工事を行うことになってしまうということでしょうか。

(回答) デジタル方式の無線では、各メーカー独自で無線の暗号化が行われることから、そうなります。親局の導入時には入札を実施いたしました。

#### 案件⑦CBD620 志津15号幹線改修実施設計業務委託（一般競争入札）

(質問) 落札率が低い理由は何でしょうか。

(回答) 労務単価については社内規定により積算したこと、本事業の約8割が下水道に関するもので比較的専門的な業務については効率化が図れたということ、また、技術拠点を3か所に集約していることから、今回の入札額になったと聞いております。

(質問) 佐倉市における受注実績はあるのでしょうか。

(回答) 本案件で3件目です。

#### 案件⑧井野長割遺跡発掘調査報告書印刷製本（一般競争入札）

(質問) 落札率が低い理由は何でしょうか。

(回答) 落札者に事情を聴いたところ、すべての作業工程が自社一貫で行うことができるため経費を抑えられるということと、また実績を作りたいという意図もあったとのことでした。

(質問) 問題のある業者ではないでしょうか。

(回答) 最終成果物については仕様書通りに仕上げ、履行遅滞なく納品されておりますので、

問題があるとは考えておりません。

案件⑨平成27年度一般廃棄物・産業廃棄物最終処分場水質調査業務委託（一般競争入札）

（質問） 落札率が低い理由は何でしょうか。

（回答） 設計金額の比較では水質・大気・ダイオキシンの価格が低く抑えられていましたが、過去の落札率を参考にしたということと、落札者は前年にも落札していることから、低い価格での入札となったとのことでした。

（質問） 平成26年度業務内容には問題なかったのでしょうか。

（回答） 特にごさいませんでした。

（質問） 平成26年度の落札金額を教えてください。

（回答） 設計金額 8,218,800 円 契約額 2,570,400 円 落札率は 31.2% でした。

（質問） 落札率を考慮して予定価格を設定することはしないのですか。

（回答） 積算単価が示されていないものは実勢価格に基づく方法もありますが、国や県において積算単価が示されているものは、原則としてこれに基づいて設計することとなります。

（質問） 落札者の従業員の労務単価の抑制につながっていることはないのでしょうか。

（回答） 社員は給料制ですので、そのようなことはないと考えます。

以上